

豊川市 議会だより

No. **201**
令和4年6月1日



TOPICS

- P. 2** 新しい市議会の構成、決まる
- P. 4** 4年度一般会計予算を可決!
過去最大の予算で諸課題に対応
- P. 9** 代表、一般質問で13人が市政を問う

表紙写真

- さあ旅へと出発です(諏訪)
- 平成27年8月8日撮影
岡田達郎(千歳通)

表紙写真を一般募集しています。
詳しくは裏表紙をご覧ください。

新しい市議会の構成

●5月13日に開催された臨時会において、議長をはじめ、新しい役割が決まりました。



議会選出監査委員
神谷 謙太郎



副議長
井川 郁恵

本会議の議席

議長		演壇	
横田 佐々木	木本 加藤	質問席	柴田訓 中村浩 大場 遠山
星川 浦野	神谷 奥澤	井川 中川	倉橋 八木
榊原 富田	山本 松下	野本 柴田輝	堀内 早川 佐藤 安間
今泉 中村直	鈴木 太田		

就任あいさつ

この度、豊川市議会議長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いです。

市議会の皆さんと共に、豊川市の発展や、安心・安全で幸せに暮らすことができるようにするため、諸課題の解決に取り組んでまいります。

また、活力と魅力にあふれ、安全で住みやすいまちづくりを進めていくことが市民の皆様の一一致した願いであるとの認識に立ち、その負託に応えるべく頑張ってまいる所存でございます。

市議会に対しまして、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長
早川 喬俊

会派

■とよかわ未来 (20人)

加藤 典子、木本 朗善、佐々木和美、横田 光正、奥澤 和行、神谷謙太郎、浦野 隼次、星川 博文、早川 喬俊、堀内 重佳、柴田 輝明、野本 逸郎、松下 広和、山本 和美、富田 潤、榊原 洋二、太田 直人、鈴木 義章、中村 直巳、今泉 淳乙

■清廉の会 (4人)

遠山 剛、大場 昌克、八木 月子、倉橋 英樹

■公明党市議団 (3人)

柴田 訓成、中川 雅之、井川 郁恵

■日本共産党豊川市議団 (2人)

安間 寛子、佐藤 郁恵

■1人会派 (1人)

中村 浩之

議会運営委員会

議会運営委員会は、議長の諮問的な機関であり、議会運営全般にわたって舵取りする機関です。

その構成は、各会派の議員数に応じて選出され、委員定数は、条例により9人と定められています。

委員長 奥澤 和行

副委員長 今泉 淳乙

委員 大場 昌克、中川 雅之、浦野 隼次、星川 博文、佐藤 郁恵、堀内 重佳、山本 和美

政策課題調査特別委員会

東三河広域連合、まち・ひと・しごと創生総合戦略、第6次総合計画、八幡駅周辺地区まちづくり整備事業を調査項目として設置された委員会です。

委員長 野本 逸郎

副委員長 星川 博文

委員 遠山 剛、柴田 訓成、加藤 典子、木本 朗善、佐々木和美、倉橋 英樹、奥澤 和行、浦野 隼次、佐藤 郁恵、堀内 重佳、榊原 洋二、中村 直巳

常任委員会

広範多岐にわたり、しかも専門化、高度化していく地方公共団体の事務を合理的、能率的に調査し、審査するために常設している市議会内の部門別の委員会

◎委員長・○副委員長

総務委員会



山本 和美、大場 昌克、松下 広和、柴田 輝明
井川 郁恵、◎星川 博文、○木本 朗善、佐藤 郁恵

所管

- 危機管理課
- 企画部 秘書課、人事課、企画政策課、情報政策課
- 総務部 行政課、財政課、契約検査課、財産管理課、市民税課、収納課、資産税課
- 消防本部 総務課、予防課、通信指令課、消防署
- 他の委員会の所管に属さない事項

福祉委員会



柴田 訓成、今泉 淳乙、鈴木 義章、早川 喬俊
安間 寛子、◎浦野 隼次、○横田 光正、八木 月子

所管

- 福祉部 福祉課、介護高齢課、保険年金課
- 子ども健康部 子育て支援課、保育課、保健センター
- 市民病院 診療局、診療技術局、看護局、事務局（庶務課、医事課、経営企画室）ほか

市民文教委員会



堀内 重佳、富田 潤、奥澤 和行
中川 雅之、◎中村 浩之、○佐々木和美、遠山 剛

所管

- 市民部 市民課、市民協働国際課、人権交通防犯課、文化振興課、一宮支所、音羽支所、御津支所、小坂井支所
- 教育委員会 庶務課、学校教育課、生涯学習課、スポーツ課、学校給食課、中央図書館

産業建設委員会



野本 逸郎、倉橋 英樹、神谷謙太郎
榊原 洋二、◎中村 直巳、○加藤 典子、太田 直人

所管

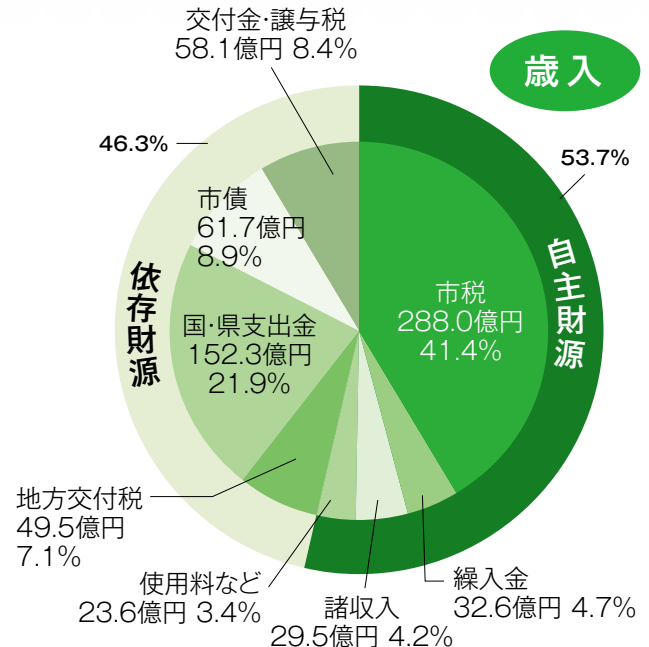
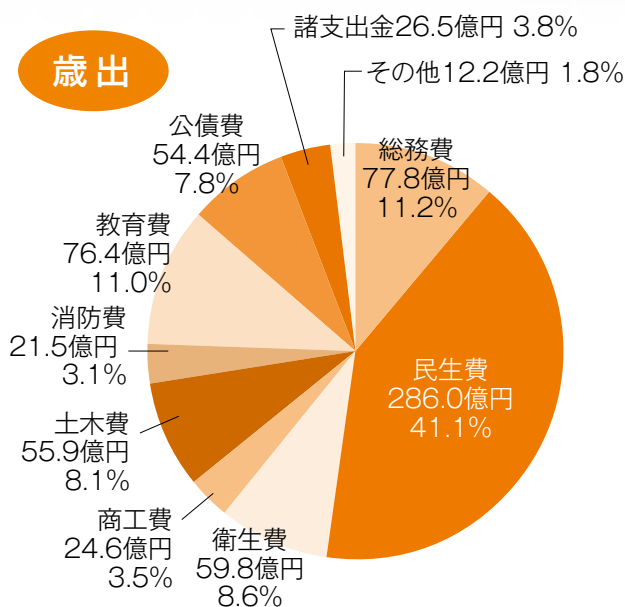
- 産業環境部 企業立地推進課、農務課、商工観光課、環境課、清掃事業課
- 建設部 道路河川管理課、道路建設課、建築課
- 都市整備部 都市計画課、公園緑地課、区画整理課、八幡駅周辺地区まちづくり推進室
- 上下水道部 経営課、下水整備課、水道整備課

過去最大の予算で諸課題に対応

一般会計・特別会計・企業会計 総額1,205億3,199.9万円

4年度一般会計予算

695億2,000万円 (前年度比+4.8%)



※小数点第2位以下は四捨五入しており、必ずしも合計は一致しません。

主な事業



消防団員処遇改善事業

1,738万円

従来支給していた報酬に加え、火災等の災害に出動した時間に応じて、また、訓練等への参加に対して出動報酬を支給。



豊川公園整備事業

7億9,584万4千円

スポーツと賑わい創出に資する機能の充実を図るため、キュパティーノ広場の再整備や健康づくり、芝生広場の新設を実施。



ふれあい交流館整備事業

4億152万6千円

開館20周年を記念し、ロウリュサウナや露天ジェットバス等の新規設備の導入及び長寿命化を図る改修等を実施。

その他の会計

特別会計

会計名	4年度当初(前年度比)
豊川西部土地地区画整理事業	1億7,670万円(△17.6%)
豊川駅東土地地区画整理事業	2億2,640万円(△21.5%)
公共駐車場事業	6,860万円(△44.5%)
国民健康保険	149億3,760万円(△1.0%)
後期高齢者医療	30億8,850万円(+4.8%)
土地取得	2億9,300万円(0%)
一宮財産区管理事業	110万円(+22.2%)
赤坂財産区管理事業	260万円(△3.7%)
長沢財産区管理事業	350万円(0%)
萩財産区管理事業	920万円(+13.6%)
計	188億720万円(△0.9%)

企業会計

会計名	4年度当初(前年度比)
水道事業	49億4,879.4万円(△1.8%)
下水道事業	76億6,631.0万円(+0.3%)
病院事業	195億8,969.5万円(+3.6%)
計	322億479.9万円(+1.9%)



4年度一般会計予算を可決!

予算特別委員会

一般会計予算案に対する各会派の総括質疑

ここが聞きたい! 4年度予算

【問】 4年度予算の認識は。

【答】 市民の命と生活を第一優先に、感染拡大防止と経済活動の活性化に重点を置きつつ、重点施策である第6次総合計画やマニフェスト

工程計画の着実な推進と諸課題への対応のため、積極的な編成を行った。過去最大の予算規模だが、より一層「元

気なとよかわ」が実現できる予算である。

【問】 今後の市税の収納対策は。

【答】 5年度課税から地方税共通納税システム(エ

ルタックス)を通じた納付の対象税目が拡大される予定であり、さらなる納付環境の充実を図り、納税者の利便性を高めることで、収納率の維持・向上に努める。

【問】 国の地球温暖化対策の活用状況は。

【答】 特に市民ニーズの高

い住宅用リチウムイオン蓄電池システム設置

費補助の増額等、家庭における再生可能エネルギーの活用促進に係る支援を拡充している。

【問】 コロナ禍における生活困窮者支援は。

【答】 住民税非課税世帯等臨時特別給付金の事務を進め、引き続き速やかな給付に取り組む。住

居確保給付金、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金は申請期間が6月末に延長されており、その他、一時生活支援事業等も活用し支援していく。

【問】 ジェンダー平等推進の取り組みは。

【答】 審議会等委員の女性登用率への数値目標の設定等を実施。各種講座等の開催時には託児制度を設けることで、子育て世代が参加しやすい環境づくりに努める。

本会議 討 論

原案可決

4年度一般会計予算

反 対

真に困っている人・事業者に支援が届く内容になっていない

・設楽ダムは、治水、利水、環境問題のいずれの視点においても費用対効果が低く、計画から撤退すべきと考える。議会費では、常任委員会の視察費が引き上げられているが、行政視察によって議員の質が向上するなどの根拠はなく、精査すべきであり、反対する。

・とよかわボランティア・市民活動センターは、休日には職員が常駐していても会議室の利用等への対応ができていないため、窓口の縮小等を考えるべきであり、反対する。

・大型開発がめじろ押しである一方、真に困っている人などに支援が届く内容になっていない。普通建設事業費は、平成23年度は約56億7千万円、4年度は約103億円で、合併後の職員の削減や施設の統廃合で財源をため込み、それらの基金を使い普通建設事業の増大となっている。無駄のない事業内容を選択すべきであり、反対する。

賛 成

諸課題への適切な対応が取られた予算である

最上位計画である第6次総合計画の実現を目指し、総合計画実施計画などの3つの連携する計画に位置付けた取り組みに重点配分するため、歳出全般にわたる見直しなどに努めている。消防団員の処遇改善に向けた出勤報酬の新設、風水害・ゲリラ豪雨の対策や産後ケアをはじめとした母子健康支援事業などに取り組まれている。また、新型コロナウイルスの影響による経済的困窮者への支援、市民生活や地域経済の活性化など、市民の命と生活を第一優先に様々な課題に対応されている。歳入では、市税をはじめ多くの歳入で増加が見込まれる一方、地方交付税は減収となるため、国・県支出金を最大限活用し、繰入金や市債で不足分を補うとともに、合併特例債など有効な財源を活用し、増加する社会保障関係費や重点施策などへの適切な対応が取られており、賛成する。

※会派別賛否の状況については、7、8ページの議決状況の一覧でご確認ください。

令和4年 3月定例会

3月定例会は、2月22日から3月24日までの31日間を会期として開かれました。4年度予算をはじめとした40議案のほか、同意1件が提出されました。そのほか、^①議発1件、決議1件が審議されました。また、13名が代表・一般質問を行いました。

^①議発 議員が提案した議案

議案審議



※議案審議の内容は抜粋したものです。詳しくは、議決状況の一覧またはホームページをご覧ください。
(右のQRコードよりアクセスできます。通信料は利用者負担です。)



★：新型コロナウイルス感染症対策に関する事業

3年度一般会計補正予算（第10号・第11号）

全て
原案可決

○一般事務費（682万円追加）

転出・転入手続きのオンライン・ワンストップ化を図るための経費として、住民記録システム等改修委託料を追加するもの。

○生活困窮者自立支援事業費（979万9千円追加）★

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、生活に困窮する世帯に貸し付けを行う総合支援資金の再貸し付けが終了したことにより、貸し付けを利用できない世帯などの自立支援につなげるため、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金などを追加するもの。

○放課後児童健全育成事業費（593万円追加）

保護者会が運営する児童クラブに勤務する職員の処遇改善を図るため、児童クラブ運営費補助を追加するもの。



○立地適正化計画関連事業費（200万円追加）

申請が増加しているため、拠点地区定住促進事業費補助を追加するもの。

○施設園芸省エネルギー化施設設備整備事業費補助金（772万3千円追加）

急激な燃油価格の高騰により経営が圧迫されている施設園芸農家に対し、省エネルギー化が可能な施設設備の導入を支援する施設園芸省エネルギー化施設設備整備事業費補助を追加するもの。

○教育用器具等整備費（1,526万4千円追加）※事業費は小中学校合算

教員用端末機の不足分を購入するため、パソコン等購入費を追加するもの。



○校舎外壁等改修事業費（1億7,200万円追加）※事業費は小中学校合算

4年度当初予算に計上している八南小学校及び東部中学校の校舎外壁等改修工事を前倒しして実施するに当たり追加するもの。

3年度病院事業会計補正予算（第5号・第6号）

全て
原案可決

○医業外収益 補助金（17億1,379万2千円追加）★

新型コロナウイルス感染症対策等の経費に係る国・県補助金を追加するもの。

○特別損失 その他特別損失（480万6千円追加）

地域包括ケア病床の廃止に当たり、病床を整備する際に充当した補助金を返納するためのその他特別損失を追加するもの。

○医業費用 給与費（440万円追加）

看護師の処遇改善を行うため、職員給与費を追加するもの。

条例の一部改正

全て
原案可決

○保育所条例の一部改正

赤坂保育園と長沢保育園の統合整備により音羽保育園を設置するとともに、小坂井東保育園の建て替え工事に伴い機能を一時的に移転するもの。

○国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法及び国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、未就学児に係る被保険者均等割額の減額措置を講ずるとともに、所要の規定の整備を行うもの。

○市営住宅条例の一部改正

入居者の選考において優先的に取り扱う者の要件を見直すとともに、老朽化した広石住宅の入居者が他の市営住宅へ移転する場合の家賃の負担を軽減する特例措置を講ずるもの。



○消防団条例の一部改正

消防団員の処遇改善を図るため、報酬及び費用弁償を見直すもの。

条例の制定

全て
原案可決

○市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定

市長等の市に対する損害賠償責任について、職務を行う上で、善意でかつ重大な過失がないときは、その損害賠償責任額からそれぞれの職責に応じた一定額を控除した額を免責する旨を定めるもの。

○県営土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例の制定

土地改良法の規定により、農地中間管理機構関連農地整備事業費を活用した土地改良事業において整備した農地を目的外に供した場合、市が負担した費用について、農地面積に応じた額を徴収する必要があるため、必要事項について定めるもの。

決議

原案可決

令和4年3月24日
豊川市議会

ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議

去る、2月24日から始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、未曾有の被害をもたらした。国際社会から厳しい批判が上がっている。

このことは、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国際秩序の根幹を揺るがすもので看過できず、断じて容認することはできない。

長引く戦火によって、被害にあわれた多くの方々に心からお見舞いを申し上げるとともに、犠牲者に対し哀悼の意を表すものである。また、国外へ逃れ離れ離れとなった家族が、一日も早く一緒に暮らせることを切に願うものである。

本市において、人権を尊重し、平和を愛する心を育て、地球の平和と安全の確保を希求するため、平和都市宣言を行っている。

よって、本市議会は、世界中のすべての国々がこのような非人道的な武力行使の根絶と地球の平和、安全確保に向けて積極的に取り組み、再びこのようなことが繰り返されないよう強く求めるものである。

尚、人道的見地から豊川市議会として、日本赤十字社を通じ、ウクライナ国民への支援金を送るものとする。

以上、決議する。

議決状況の一覧

3月定例会

○賛成 ×反対

未来一とよかわ未来（19） 清廉一清廉の会（4） 公明一公明党市議団（3） 共産一日本共産党豊川市議団（2） 無会派一1人会派（1）

※（ ）内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
	未来	清廉	公明	共産	無会派	
3 4年度一般会計予算	○	○×	○	×	○	可決
4 4年度東三河都市計画事業豊川西部土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
5 4年度東三河都市計画事業豊川駅東土地区画整理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
6 4年度公共駐車場事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
7 4年度国民健康保険特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
8 4年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	×	○	可決
9 4年度土地取得特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
10 4年度一宮財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
11 4年度赤坂財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
	未 来	清 廉	公 明	共 産	無会派	
12 4年度長沢財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
13 4年度萩財産区管理事業特別会計予算	○	○	○	○	○	可決
14 4年度水道事業会計予算	○	○	○	×	○	可決
15 4年度下水道事業会計予算	○	○	○	×	○	可決
16 4年度病院事業会計予算	○	○	○	×	○	可決
17 3年度一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	×	○	可決
18 3年度東三河都市計画事業豊川駅東土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	可決
19 3年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
20 3年度下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	可決
21 3年度病院事業会計補正予算(第5号)	○	○	○	×	○	可決
22 個人情報保護条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
23 市職員定数条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
24 手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
25 保育所条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
26 国民健康保険条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
27 道路占用料等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
28 公共用物の管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
29 準用河川流水占用料等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
30 漁港管理条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
31 市営住宅条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
32 病院事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
33 消防団条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
34 消防団員等公務災害補償条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
35 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定	○	○	○	×	○	可決
36 県営土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例の制定	○	○	○	○	○	可決
37 市道路線の廃止	○	○	○	○	○	可決
38 市道路線の認定	○	○	○	○	○	可決
39 損害賠償の額の決定	○	○	○	○	○	可決
40 3年度一般会計補正予算(第11号)	○	○	○	×	○	可決
41 3年度病院事業会計補正予算(第6号)	○	○	○	×	○	可決
42 市職員の育児休業等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
同意1 教育委員会の委員の任命同意	○	○	○	○	○	同意
議決1 市議会委員会条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
決議1 ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議	○	○	○	○	○	可決

■1月臨時会 ○賛成 ×反対

未来—とよかわ未来(19) 清廉—清廉の会(4) 公明—公明党市議団(3) 共産—日本共産党豊川市議団(2) 無会派—1人会派(1)

※()内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
	未 来	清 廉	公 明	共 産	無会派	
1 3年度一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	可決
2 寄附条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決

■5月臨時会 ○賛成 ×反対

未来—とよかわ未来(19) 清廉—清廉の会(4) 公明—公明党市議団(3) 共産—日本共産党豊川市議団(2) 無会派—1人会派(1)

※()内は所属人数で、議長は表決に加わりません。

議 案 名	会 派 別 賛 否 状 況					議 決 結 果
	未 来	清 廉	公 明	共 産	無会派	
43 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の額並びにその支給に関する条例及び市長等の給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	可決
44 職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	○	○	○	×	○	可決
同意2 監査委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
報告1 市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認	○	○	○	○	○	承認
報告2 損害賠償の額の決定に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	報告
報告3 変更契約の締結に関する専決処分の報告	—	—	—	—	—	報告

報告2、3については、報告のみで採決はありません。

代表・一般質問



市政を問う!

◎ 代表 質問

神谷 謙太郎 「4年度施政方針並びに予算案大綱」
(とよかわ未来)

大場 昌克 「4年度施政方針並びに予算案大綱」
(清廉の会)

井川 郁恵 「4年度施政方針並びに予算案大綱」
(公明党市議団)

佐藤 郁恵 「新型コロナ感染症対策」「市民の命と暮らしを守る施策」「基本理念1『暮らしやすさ第1豊川市』」「基本理念2『子育て豊川応援団』」「基本理念3『市民と創る協働のまち』」



◎ 一般 質問

富田 潤 「選挙事務」

加藤 典子 「LGBTQ」

横田 光正 「公共建築物等の木造化、木質化」

倉橋 英樹 「地域経済、企業への支援策」「職員による議会討論及び質疑などの原稿作成」

中村 浩之 「東三河ドローン・リバー構想推進協議会の取り組み」

安間 寛子 「コロナ禍の今こそ、命、暮らし、営業を守る豊川市政を」「市内のバス、タクシーを利用し、安心して生活するために」

早川 喬俊 「精神疾患の医療保険体制及び福祉体制」

木本 朗善 「行政デジタル化の取り組み」

柴田 輝明 「多様化する災害への対応状況」「本市消防力の充実強化に向けて」

代表 質問とは?

各会派から1名代表して、市長の予算案大綱説明及び所信表明・施政方針に対して質問することです。質問時間の制限はなく、一括方式(質問回数3回)で行っています。

一般 質問とは?

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は、通常は議員1人当たり30分(答弁の時間を除く)ですが、3月定例会においては、12月定例会に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として20分に短縮して行いました。質問方式は、一括方式(質問回数3回)または一問一答方式(質問回数無制限)で行っています。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継(録画)、会議録をご覧ください。

議員ごとにインターネット中継(録画)にアクセスできるQRコードを掲載しています。



八幡駅周辺地区

【問】4年度予算編成で特に留意した点や特徴、重点施策は。
【答】地域経済の活性化に重点を置き、積極的な姿勢で編成した。マニフェストの3つの基本理念に沿い、八幡駅周辺地区の道路等の基盤整備や消防団員の処遇改善等に取り組む。



とよかわ未来代表
神谷 謙太郎

4年度施政方針並びに
予算案大綱について

神谷 謙太郎



【問】新型コロナウイルス感染症への対応は。
【答】町内会での電子回覧板の実証実験等による接触機会の低減や、市民病院への医療体制支援等に取り組む。今後予定する事業等は、感染症対策に万全を期した上で実施していく。
【問】八幡駅周辺地区の交通対策に係る事業の変更点や地域要望は。
【答】地権者からの要望により、一部の開水路のボックスへの変更等を行う。道路は水田等に囲まれており、農閑期を待つて施工するため工期を延伸するが大規模小売店舗の開業までに供用開始予定。



【問】 主な防災対策は。
 【答】 4 年度に作成予定の新しい防災マップは、全市域の情報を掲載して A 4 版の冊子とし、洪水ハザードマップは、音羽川及び佐奈川の水防法に基づく想定最大規模の洪水浸水想定区域図の公表を受け、最新情報に更新す



清廉の会代表

大場 昌克



4 年度施政方針並びに
予算案大綱について

る。各 4 万部を印刷、希望者へ配付し、ホームページ等に掲載する。
 【問】 市政施行 80 周年記念事業の準備は。
 【答】 各種団体の代表者や公募委員等で構成する市民会議を開催し、実施計画を策定予定。また、全市的に機運を高めるため、キャッチフレーズの募集や P R 活動に取り組んでいく。
 【問】 地域経済を回す事業についての考えは。
 【答】 プレミアム付商品券やとよかわ観光応援クーポンに類似する事業の予算計上はないが、今後の感染状況やそれに伴う経済活動への影響を注視していく。

②重層的支援体制

8050 問題やダブルケアなど、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する断らない包括的な支援体制のことで、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する。相談支援では、包括的相談支援事業で世代や属性を超えた相談を受け止め、複雑な事例は多機関協働事業につなぎ、課題の解決はぐしなどを図る。市では、5 年度からの本格実施を目標に、3 年度から移行準備事業を行っている。

【問】 医療的ケア児の対応は。
 【答】 医療的ケア児保育事業を 4 年度から試行的に実施する。
 【問】 ピロリ菌検査の実施は。
 【答】 40 健診での実施により、罹^り患^{かん}リスクを管理、胃がんの予防教育を促進し、がん検診



公明党市議団代表

井川 郁恵



4 年度施政方針並びに
予算案大綱について

事業を効果的に進める。
 【問】 重層的支援体制への移行に向けた 4 年度の取り組みは。
 【答】 包括的相談支援事業と多機関協働事業に引き続き取り組む。また、通いの場等の地域資源とつなぎ、社会との接点を回復する参加支援について、対象者に寄り添った取り組みを検討していく。
 【問】 スクールソーシャルワーカーの役割と市の対応は。
 【答】 4 年度から配置し相談体制の充実を図る。問題を抱える児童生徒の家庭環境への働き掛けや学校内のチーム体制の構築等を行う。

③インボイス制度

5 年 10 月 1 日から開始される消費税の仕入税額控除の方式のこと。適格請求書（インボイス）を発行するためには登録を受ける必要がある。

④都市機能誘導区域

医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供を図る区域。

【問】 消費税率の引き下げを求める考えは。
 【答】 引き下げを求める考えはない。
 【問】 インボイス制度が零細小企業等に与える影響は。
 【答】 導入後は、適格請求書発行事業者以外からの仕入れに係る消費税額を控除できなくなる影響は。



日本共産党豊川市議団代表

佐藤 郁恵



4 年度施政方針並びに
予算案大綱について

なる。一定期間は経過措置が設けられているが、事業者への影響は大きいと認識している。
 【問】 愛知御津駅橋上化の財源確保の見通しは。
 【答】 駅は都市機能誘導区域内で、複数の補助事業がある。詳細設計や J R との協議が進む中で、補助対象となるよう検討していく。
 【問】 就学援助の拡大、学校給食の無償化は。
 【答】 ともに実施の予定はない。
 【問】 同性パートナーシップ制度を導入する考えは。
 【答】 4 年度中の導入を検討している。



新たな期日前投票所の 設置について



福田 潤



【問】設置に向けた調査・研究は。

【答】具体的な事例はないが、5力所の期日前投票所の状況、市民の要望、配置バランス、従事する人員の確保などを考慮し、継続的に調査・研究を行う必要があると考える。

【問】県内の他自治体

における大規模商業施設への設置状況は。

【答】岡崎市がイオンモール岡崎に設置。イオンモール以外では、豊橋市、半田市、春日井市、豊田市、稲沢市、知多市で設置事例がある。また、名古屋市はイオンモール名古屋茶屋に選挙当日の投票所を設置している。

【問】（仮称）イオンモール豊川に新たな期日前投票所を設置できる可能性と市の考えは。

【答】現時点で協議は行っていないが、他市の先進事例などを踏まえ、市選挙管理委員会で検討するなど、方向性を模索していく。

⑤LGBTQ

レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシャル(両性愛者)、トランスジェンダー(性自認が出生時に割り当てられた性別とは異なる人)、クエスチョニング(自らの性の在り方について、特定の枠に属さない人、分からない人)の頭文字を取った言葉。性的マイノリティ(性的少数者)を表す総称の一つとして使われることもある。

⑥調査

男女共同参画に関する市民意識調査のこと。2年度に策定した市男女共同参画基本計画の基礎資料とすることを目的としたもの。

LGBTQについて



加藤 典子



【問】性差で悩む子供への教育現場の対応は。

【答】生徒指導部等で研修を開催。男女どちらに入ったか分かりにくいトイレの整備に努め、男女混合名簿は、市内ほとんどの学校が導入済みか導入検討中。

【問】第三の制服の検討を行う考えは。

【答】元年度の調査で、自身または身近にLGBTQの方がいると回答した人の割合は8.0%。

【問】パートナーシップ宣誓制度のメリットと導入時期の想定は。

【答】法的効力はないが、公営住宅等への家族としての入居や病院の付き添い等が可能となる。4月中旬からパブリックコメント実施、最短で4年7月から導入可能と考えている。

公共建築物等の木造化、 木質化について



横田 光正



【問】市の取り組みは。

【答】木造化では、市公共建築物等における木材の利用の促進に関する方針を踏まえ、木造を比較検討の選択肢に入れ、木質化では、同方針を踏まえ内装仕上げ等の木質化の検討を設計時に行っている。

【問】公共建築物の木造化が進まない理由は。

【答】法令上の規制など様々な視点から構造を決定するが、耐久性や維持管理面等を考慮し鉄骨造り等が選定されるケースが多いため。

【問】今後の方針は。

【答】法律改正に伴い、木質化の促進が図れるよう市方針の見直しを行う。また、森林環境譲与税や基金を積極的に活用していく。

【問】今後の取組策は。

【答】今まで以上に木造による建築方式や内装等への木材利用を提案し、予算の確保も含め農務課と建築課が協力し、より一層働き掛けが必要と考える。



【問】行政職員による
本会議討論や委員会質
疑の原稿作成の事実。
【答】全庁的な調査を
行い、Q & A 形式等に
よる資料提供が行われ
ていることを確認した。
【問】原稿作成に係る
作業量は。
【答】3年5月臨時会
から12月定例会までの



倉橋 英樹



職員による議会討論及び
質疑などの原稿作成について

議員への資料提供の状
況は、委員会用答弁に
関するものが35件、討
論に関するものが16件、
その他が5件であった。
【問】35件は行政側作
成の想定質疑か、また、
16件に議員が読み上げ
るだけの原稿があるか。
【答】想定Q & Aを参
考資料として提供した
ケースがあり、また原
稿スタイルの資料が提
供された事例もあった。
【問】原稿の用意をや
める考えは。
【答】議員と論点整理
をする中での資料作成
は議会対応業務の範囲
内と認識しているが、
これまでの調整方法は
検証していきたい。

⑧東三河ドローン・リバー構想推進協議会

本市、新城市、地元企業等で構成されるド
ローンに関する官民協議会で、2年8月に設立
された。

⑨デジタル田園都市国家構想

地方からデジタルの実装を進め、地方と都市の差を縮
めるために、5Gや半導体などデジタルインフラの整備を
進め、全ての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊
かな暮らしを実現する構想のこと。国が3年に発表した。



中村 浩之



東三河ドローン・リバー構想推進協議会の
取り組みについて

【問】協議会の設立目
的と活動内容は。
【答】ドローンやエア
モビリティ分野の技術
を活用した、地域経済
の活性化や大規模災害
等の地域課題への対応
のため、3分野の研究
会を設け、実証実験や
製品開発等に取り組む。
【問】4年度の取り組み
みは。
【答】実証実験の受け
入れ等で協力が得られ
るよう施設管理者への
働き掛けに注力し、イ
ベント等の企業・市民
向けPR活動を継続的
に実施して、ドローン
活用に向けた機運醸成
や人材育成につなげる。
【問】今後の方向性は。
【答】国は、4年12月
をめどに有人地帯での
目視外飛行を可能とす
る飛行形態を解禁し、
デジタル田園都市国家
構想には、ドローンに
よる宅配等が挙げられ
ている。社会実装を意
識した活動を展開し、
新しい成長戦略モデル
の構築を目指したい。

⑩地方創生臨時交付金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時
交付金のこと。

⑪稲沢おでかけタクシー

稲沢市が実施する、高齢者や障害のある方などの外出
支援を目的とした事業。利用登録した上で電話予約し、利
用登録証の提示により、利用料金を2分の1とするもの。
運行日時は、原則月曜日から土曜日の午前8時30分から
午後5時まで、区間は自宅と市内の目的地としている。



安間 寛子



コロナ禍で市民の暮らしを
守る事業は

【問】市の財政調整基
金と地方創生臨時交付
金の状況は。
【答】基金の3年度末
の残高見込みは80億円
程度と想定。交付金は、
4年度は4億5千万円
を見込んでいる。
【問】市内全事業者に
10万円支給する考えと
実施の場合の予算額は。
【答】3年4月1日現
在、75歳以上の方が2
万4547人、一定以
上の等級の障害を持つ
方が6492人、妊婦
または出産後6カ月未
満の方は、2年度の出
生数などを基にした推
測で2144人で、合
計3万3183人。現
時点で行う予定はない。



【問】早期治療における難しい課題への取り組みは。

【答】4年度から保健センターに臨床心理士を1名配置し、相談体制を強化する。

【問】児童の分野における人材育成は。

【答】児童クラブへ児童発達相談センター職員



精神疾患の医療保険体制 及び福祉体制について

早川 喬俊



員の巡回訪問を実施予定で、支援者等への意識啓発などに取り組む。

【問】児童精神科の医療体制は。

【答】市内では民間の3病院。受診は数カ月待ちと聞いており、全国的にも大きな課題。

【問】受診を待つ期間の支援は。

【答】児童発達相談センターに言語聴覚士による相談日を設け、家庭での関わり方などの継続的助言を行う予定。

【問】児童精神科を掲げる医療機関への支援は。

【答】支援の考えは無いが、他自治体の取り組み等を情報収集する。

⑫自治体DX

デジタル技術を活用して、行政サービスを変革すること。



マイナンバーカード（見本）

【問】デジタル庁設置の目的と役割は。

【答】少子高齢化の進展などに対応するため、デジタル社会の形成を任務とし、国民がニーズに合うサービスを選び、多様な幸せが実現できる社会を目指す。

【問】行政手続きのオンライン化は。



行政デジタル化の 取り組みについて

木本 朗 善



【問】国は、マイナンバーカードからの手続きを推進。市は、あいち電子申請・届出システムの利用を推進。ともに、マイナンバーカードを用いて手続き可能。

【問】マイナンバーカードのセキュリティ対策は。

【答】顔認証や暗証番号により本人以外は使用できない仕組み。紛失や盗難の場合はフリーダイヤルで一時利用停止が可能。

【問】市が目指す自治体DXの方向性は。

【答】行政運営の効率化により最適なサービスを受けられるスマート市役所を目指す。



消防署本署

【問】消防需要増加に対応するための考えは。

【答】救急車6台体制は逼迫しつつあり、今後は、施設・車両の充実や計画的な職員の増員を考えている。また、消防団員の処遇改善や加入促進事業等の取り組みを継続し、団員確保につなげたい。



本市消防力の 充実強化に向けて

柴田 輝明



【問】消防署本署庁舎の整備状況は。

【答】女性消防職員の増員が見込まれるため、新庁舎には女性専用スペースを設け、女性が活躍できる環境整備や、消防車両の大型化等に対応できる車庫の施設規模を計画している。

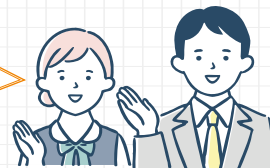
【問】今後における消防力の充実強化は。

【答】危機事案に迅速かつ確実に対処できる柔軟性を持たせた組織づくり、改革への断続的努力が求められている。市民の負託に応えるべく職員が一丸となるべく、次の時代へ向けた本場の意味での充実強化だと考える。

委員会の開催状況

委員会とは？

市政の事務は範囲が広く、内容也多岐にわたります。そのため、議員全員が参集する本会議の下審査機関としての専門的・能率的な審査や、重要な事柄についての調査をするための会議です。豊川市議会には、「常任委員会」「特別委員会」「議会運営委員会」があります。



常任委員会 常設で以下の4委員会を設けています。議員はいずれか一つに所属し、部門別に、本会議から付託された議案の審査、所管する事項の陳情の審査、所管する事項等の調査などを行っています。

総務委員会：危機管理課、企画部、総務部、消防本部、他の委員会の所管に属さない事項に関すること

福祉委員会：福祉部、子ども健康部、市民病院に関すること

市民文教委員会：市民部、教育委員会に関すること

産業建設委員会：産業環境部、建設部、都市整備部、上下水道部に関すること

特別委員会 常任委員会とは別に、市の重要な課題など特定の事柄について、専門的に審査や調査をする委員会で、政策課題調査特別委員会、予算特別委員会、決算特別委員会があります。

議会運営委員会 議会運営をスムーズに進めるために、審議する議案等の提出状況を把握するなど、議会運営の全般について協議し、意見調整を行う委員会です。

◎ここでは、常任委員会・特別委員会で調査を行った事項について、主な質疑・答弁を掲載します。

(仮称) イオンモール豊川が大店法に基づき届出

政策課題調査特別委員会

1月31日

八幡駅周辺地区のまちづくり

八幡駅周辺地区のまちづくりについて説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

【問】 地域貢献について、地元連区の意見はどのように反映されるか。

【答】 桜町連区、八南連区、代田校区の団体が協働し、イオンモールとの協議に向け準備中。市は調整役としての役割を積極的に行い、地元連区の意見を反映した地域貢献に関する協定の締結を目指したい。

【問】 地域貢献活動の期間は。

【答】 ガイドラインに基づき5年間としているが、地域に根差した店舗を目指すため、5年を過ぎても継続的に行っていくと聞いている。

【問】 具体的な店舗はいつ頃分かるか。

【答】 他のイオンモールの事例を見ると、開業間近になると考えている。

【問】 非物販エリアを市のイベント等で有効活用する考えは。

【答】 非物販エリアには飲食店舗等のテナントが入るため活用できないが、オープンテラス、芝生広場が想定されるエリアを商店街や市民のイベント等で活用できるように、イオンモールと調整を図りたい。

健康づくりを総合的に支援する拠点施設の建設を具体化

政策課題調査特別委員会

2月17日

総合保健センター(仮称)基本計画(案)

総合保健センター(仮称)基本計画(案)について説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

【問】 併設される三師会の費用負担は。

【答】 法令に定められた適切な目的外使用料、もしくは貸付料等の負担を求めている。目的外使用料等は、建物の評価額などから算定するため、運用開始までに具体的な負担が明確になると考えている。

【問】 児童発達支援センターの相談室の利用方法の考え方は。

【答】 幾つか相談室を設けたいと考えており、今後の課題とし検討していく。

【問】 建設費の坪単価が全国平均や他市よりも高いが、市の認識は。

【答】 現在示しているのは概算値。事業費は、これから精査していく段階で、基本設計等では、より詳細な事業費を示すことができると考えている。

【問】 休日夜間急病診療所跡地の利活用の予定は。

【答】 現時点では定まっていない。新しい保健センターの運用開始までの間に、医師会をはじめ、各種方面と検討していく。

本署の建て替えに係る計画がまとまる

総務委員会

3月10日

所管事務調査

消防署本署庁舎整備基本計画

消防署本署庁舎整備基本計画について説明を受けました。
主な質疑は次のとおりです。

【問】 消防本部総務課・予防課が市役所に残る結論に至った理由は。

【答】 本署の敷地は本部を受け入れるには狭あいで、本来消防署が必要とする機能を制限することにつながる。

一方、本部が市役所に残る場合、災害時には災害対策本部に消防長が即参集し、情報提供・共有ができるなど、メリットは高く、総合的に判断した結果である。

【問】 新庁舎を使用し活動する職員のために配慮していく点は。

【答】 女性職員専用の仮眠室・浴室等を配置したスペースを設け、女性職員が働きやすい環境を目指す。また、屋上や壁面など庁舎全体を利用した訓練ができる施設づくりのほか、車庫における増車を見据えたスペース、出勤時の活動準備がスムーズに行えるスペースの確保など、職員が活動しやすい庁舎としていく。



市議会を見るには

本会議については、インターネットでライブ中継及び録画中継を行っていますので、ぜひご利用ください。



※通信料は利用者負担です。



ここをクリックしてください。

本会議の様子は、市役所ロビー（本庁舎1階）のモニター中継で見することもできます。



会期日程予定

6月	7日(火)	開会・議案説明	13時30分
6月	10日(金)	一般質問	10時
6月	13日(月)	一般質問	10時
6月	14日(火)	一般質問	10時
6月	16日(木)	議案付託・一部採決	13時30分
6月	20日(月)	常任委員会(議案審査)	10時
6月	21日(火)	常任委員会(議案審査)	10時
6月	23日(木)	討論・採決・閉会	13時30分

マークの日はライブ中継を配信しています。
日程は変更になることもありますので、詳しくは議会事務局へ
お問い合わせください。

市議会の傍聴自粛について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び傍聴される皆様の健康を守る観点から、当面の間、議会で開催される会議の傍聴は、できる限り控えてくださいますようお願いいたします。

なお、本会議については、インターネットでライブ中継及び録画中継を行っていますので、ご利用ください。(15ページにQRコードを掲載しています。)

豊川市議会公式Facebook



上のQRコードから
アクセスできます。
※通信料は利用者
負担です。

市議会の活動をより身近に感じて
いただけるよう、議長の公務の様子や
本会議、委員会の内容などを、写真
を交えて発信しています。

豊川市議会公式 Facebook

検索

議会だよりの
表紙写真募集

議会だよりの表紙に写真を掲載してみませんか。
保育園・小中学校の行事や各種イベントなど、
市内で撮影された写真(未発表のものに限ります。
)を広く募集しています。

なお、撮影された本人または対象物の所有者の
承諾が得られているものに限りします。

また、お寄せいただいた写真は、表紙以外の箇
所に掲載させていただくことがあります。

【応募方法】

題名、撮影場所、撮影年月日、住所、氏名、電話
番号を明記の上、議会事務局までお送りください。
(直接持ち込み可)

e-mail gikai@city.toyokawa.lg.jp

議会だより編集委員会

◎委員長○副委員長



早川 喬俊、遠山 剛、安間 寛子、井川 郁恵
◎横田 光正、○柴田 訓成



スマートフォンなどへ、豊川市
議会だよりを配信しています。

左のQRコードからアクセスできます。
※通信料は利用者負担です。

広告

財源確保のため、有料広告を掲載しています。広告の内容に関する問い合わせは直接広告主へ。

相続や不動産のことでお悩みの方！
お気軽にお電話ください。

名義変更
したいけど...
登記って
なんだろう？



遺言した方が
いいのかな？



司法書士・土地家屋調査士・行政書士
古谷合同事務所
豊川市諏訪2丁目319番地
TEL 0533-85-1833

議会だよりの有料広告を募集しています！

掲 載 料 1 枠 1 号 20,000円
(8月1日号、11月1日号、2月1日号)

応募方法 豊川市ホームページの「市議会ホームページ」に
応募方法を掲載しています。
申込書等をダウンロードし、必要事項をご記入
いただき、議会事務局へご持参ください。
また、議会事務局でも申込書等を配布します。

問い合わせ先：議会事務局 0533-89-2150

発行／豊川市議会 編集／議会だより編集委員会

お問い合わせ先／豊川市議会事務局

〒442-8601 豊川市諏訪1丁目1番地 電話0533-89-2150

豊川市のホームページで
「議会だより」がご覧になれます

豊川市議会だより

検索